

# い支援事業～

補助する制度です。  
についてお聞きしました。

平成30年度の募集内容は  
那須塩原市のホームページ  
に掲載されています。



## 子育て世帯が親子で楽しめる吹奏楽コンサート

### ファミリープラスバンド マム・ソウル

今年度、支援事業の採択を受けて「育児中の家族が元気になれる」「子どもたちが音楽を感じられる」コンサートを開催したファミリープラスバンドマム・ソウル団長の石井百合子さんにお話を伺いました。

#### Q 「市民提案型協働のまちづくり支援事業補助金」の採択を受けましたが、良かったことはどんなことですか？

子どもがいるので...プランクがあるけど...こんな人たちのためのバンドを作りたいと、子どもがいるママだけでなく、パパも子どもも一緒に演奏できたらいいなと「ファミリープラスバンド～マム・ソウル～」を発足しました。

今年は10周年記念でしたので、那須野が原ハーモニーホールでコンサートを開催しました。大きな会場を借り、パンフレットや衣装も作ることが出来たので、聞いて、見て、楽しんでもらえる演出が出来たことが良かったです。会場内は自由空間、子どもが泣いても動いても大丈夫、親も子どもも安心してみていいられると、1620名が来場してくれました。たくさんの曲の演奏や、子どもたちのパフォーマンスもあったので楽しんでもらえたと思います。子どもたちに生の音楽を聴いてもらう良い機会になったと思っています。

#### Q 訪問演奏やコンサートの本番は、小さな子どもたちはどうしているのですか？

ファミリーサポートセンターやボランティアセンターに登録し、保育サポーターの方に見てもらっています。異年齢の子ども同士も自分たちでお互い見守りながら、みんなでマム・ソウルの活動を応援してくれています。また、団員に加入したきっかけを聞いたところ、子どもがいても一緒に参加できる、小さい時から音楽に触れられるのが良いと、初心者も加入しています。また、子連れでも気後れしないのが良く、長く続けたいと言っています。

#### Q 活動していくうえで大変なことはどんなことですか？

音楽を作っていくことです。一人一人の音楽環境や経験の違いを踏まえひとつにまとめて、綺麗な音で自分たちが感動する演奏、聞いて下さる方々も感動する演奏が出来るようにすることが難しいです。また、練習場所の確保と楽器の保管場所がないことが一番の悩みです。

#### Q 今後の活動は？

自分たちが、こんなに地域とつながり、知り合いになっていくとは思ってなかったので、とても嬉しいです。今後は、保育園などへの訪問演奏を中心に活動し、コンサートは、1~2年に1回のペースでやっていけたらいいなと思います。子どもたちの中には、将来楽器をやりたい、指揮者になりたいと言っている子どももいて、私たちの音楽に対する思いは、しっかりと子どもたちに伝わっているようです。これからも家族のようにみんなで一緒に楽しみながら、多くの人たちに音楽の楽しさを伝えたいです。

#### <団体概要>

ファミリープラスバンド マム・ソウル  
\*設立：平成19年6月 \*会員数：40名  
\*団長：石井百合子  
\*活動内容：演奏活動（訪問演奏・コンサートイベント等）

